

園芸科学科

～プロの生産者を目指して、「農」を魅る～

地域の気候を理解し、地域の農業生産で活躍できる実践的な知識と技術を身に付ける学科です。また、IoTを活用し幅広い学習を進め、スマート農業の発展に貢献できる力と技術の習得を目指します。

◇園芸科学科で学ぶ「学習の3本柱」

野菜の栽培

郡上で作れる野菜の栽培を通して、生産者として必要な知識と技術を身に付け、地域に愛される農業をする。



例えば・・・

イチゴやメロンの施設栽培
トマトやナスの露地栽培
育てたい野菜の栽培に挑戦

草花の活用

草花の栽培を通して、栽培の方法を理解し、品種改良やアレンジメントの知識と技術を身に付けることができる。

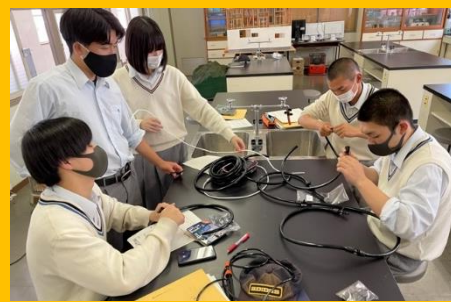


例えば・・・

シクラメンの栽培、品種改良
苗ものや切り花の栽培
フラワーアレンジメント

IoTの活用

マイクロコンピュータと高精度センサーを用いて、栽培環境の「見える化」を追求し、AI技術も入れた近未来農業技術を身に付けることができる。



例えば・・・

傾斜地にも対応できる精密灌水技術
離れた農地の遠隔管理
Python言語の修得

【資格取得】

全商ビジネス文書検定 全商情報処理検定 日本農業技術検定 土壤医検定 危険物取扱者

◇園芸科学科で学習する予定授業（令和4年度入学生）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年生	現代の国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	生物基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	家庭基礎	農業と環境			総合実習			農業と情報			LHR												
2年生	現代の国語	言語文化	公共	数学A	化学基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ	課題研究	総合実習		草花	野菜		農業機械		LHR													
3年生	国語表現	歴史総合	数学Ⅱ	数Ⅱ/スポ研/食流/保育基	科学と人間生活	物基・化基/生基生物活用/生活教養	体育	コミュニケーション英語Ⅱ	課題研究	総合実習		野菜	草花	農業機械		LHR															

□は必修科目 □は選択科目 □は専門科目



◇園芸科学科を選択して 園芸科学科2年次生（令和2年度） 吉田 剛 八幡中学出身

僕の祖父は農業をやっていて、その手伝いができたらいいなと思い、園芸科学科を選択しました。野菜や草花の栽培についての知識が詳しく学べます。実習では実際に野菜や草花に触れ、体験しながら学ぶことができます。とても楽しいです。これからはラズベリーパイというコンピュータを使ってIoTと農業を結び付けた学びができそうなので、より楽しみです！



◇進路実現に向けて 園芸科学科3年次生（令和元年度） 下川 結衣 明宝中学出身

3年生になり、課題研究という授業では「野菜専攻班」に入りました。実習で野菜を育てていく中で、経験と同時に知識が増えていく楽しさを実感しています。資格もいくつか取得しました。現在、進路については管理栄養士を目指しています。野菜の育て方だけでなく、栄養についても勉強し、将来に役立てるようにしていきたいです。

◇園芸科学科の想定される進路先

- 〈大学〉 岐阜大学 応用生物科学部 生産環境科学課程、名城大学 農学部 生物資源学科、人間環境大学 環境科学部、東京農業大学 他
- 〈短期大学〉 岐阜県立国際園芸アカデミー、新潟農業バイオ専門学校 他
- 〈大学校〉 岐阜県農業大学校、八ヶ岳中央農業実践大学校 他
- 〈就職〉 JAめぐみの、各種農業生産法人、農産物流通系企業 他
- 〈公務員〉 郡上市消防、自衛隊 他